

1 学校教育目標と学校の使命・基本方針

(1)学校教育目標 【校訓 自主・創造・協同】

- よき社会人となるための努力を惜しまない生徒(基盤)
- 自ら積極的に学ぶ生徒(知)【重点】
- 心身の健康の保持増進に取り組む生徒(徳・体)

努力目標 一生懸命頑張る心と思いやりの心をもって行動できる生徒

(2)学校の使命(MISSION)

- 確かな学力の定着と伸長 基礎・基本の徹底、個別最適な学びと協働的な学びの充実
- 豊かな心と社会性の育成 ウェルビーイングの向上、安心・安全な学校づくり
- 自己表現力の育成 探究的な学びの深化、地域と連携した表現活動の充実

(3)学校経営の基本方針(VISION)

- 生徒と教師が共に学び合う学校
- 地域とともに歩む開かれた学校
- ICT を活用し、未来を創る学校
- 生徒の幸福感を大切にする学校

2 今年度の重点目標

(1)学習指導

- ・ 主体的・対話的で深い学びの質を高める授業改善の継続
- ・ ICTの活用を図り、個別最適な学びと協働的な学びの充実(思考の可視化・協働学習の深化)
- ・ 基礎学力の定着に向けた「学習習慣の強化」
- ・ 探究的学習の体系化と評価の工夫

(2)生活指導・生徒指導

- ・ SNSトラブル未然防止に向けた継続的・計画的指導
- ・ 自己コントロール力・メタ認知力の育成
- ・ 学級経営の安定化と生徒の社会性育成の強化

(3)不登校支援

- ・ たんぽぽ教室の個別支援計画の充実
- ・ 復帰支援の個別化・段階化
- ・ SC・巡回教員との連携強化

(4)小中一貫教育

- ・ 9年間の学びを見通したカリキュラムの共通化
- ・ 生活指導・学習規律の一貫性の確立
- ・ 小中交流の質的向上(授業・行事・キャリア教育)

(5)特別支援教育

- ・ 個別指導計画・教育支援計画の全対象作成と活用の徹底
- ・ 通常学級との交流及び共同学習の拡大
- ・ 校内委員会による生徒理解の深化と支援体制の強化

(6)学校運営・働き方改革

- ・ 校務支援システムの活用スキルの均一化
- ・ 業務改善の継続
- ・ 若手教員育成(OJT・授業力向上研修)
- ・ 保護者連絡のデジタル化推進

3 教育活動の具体的取組

(1)学習指導

●授業改善

- ・ 各教科で「学ぶ意味の明確化」「対話の質向上」「振り返りの充実」を重点化
- ・ ICT活用や学習形態(個別・ペア・グループなど)により、個別最適な学びを推進する
- ・ 定期考査・学力調査の分析を授業改善サイクルに組み込む

●基礎学力の保障

- ・ 「家庭学習スタンダード」の再提示と活用の徹底
- ・ オンライン教材の活用状況を可視化し、個別支援につなげる
- ・ 朝学習・補充学習・朝読書の充実

●探究的学習

- ・ 各学年で探究の計画を明確化
- ・ 地域・外部機関との連携による探究活動の深化

(2)生活指導

- ・ 4月の初期指導の徹底(宮上スタンダード・SNSルール)
- ・ あいさつ運動・時間行動の改善を継続
- ・ 清掃指導の質向上と環境整備
- ・ 道徳教育の充実(多面的・多角的な考えを育む授業づくり、価値観の対話の深化)

- ・ 生徒アンケート(Q-U 含む)を活用した早期対応
- ・ SNSトラブル防止教育の強化
- ・ いじめゼロの学級・学校づくり
- ・ 体育祭・合唱コンクールの「生徒主体運営」をさらに強化
- ・ 生徒会・委員会活動の活性化

(3)不登校支援

- ・ 個別支援計画の質向上(目標設定・振り返りの明確化)
- ・ たんぽぽ教室の活用と復帰支援の段階的プログラム化
- ・ SC・巡回教員・家庭との連携強化

(4)小中一貫教育

- ・ 小中合同研修の定例化(生活指導・学習指導)
- ・ カリキュラムの共通化(学習規律・ICT 活用・探究)
- ・ 小中交流の充実(授業体験・行事協力・キャリア教育)

(5)特別支援教育

- ・ 個別指導計画・教育支援計画の全対象生徒での作成・活用
- ・ 通常学級との交流・共同学習の拡大
- ・ 特別支援委員会による生徒理解の深化
- ・ ICT を活用した合理的配慮の充実
- ・ 保護者・関係機関との連携強化による切れ目のない支援

(6)学校運営

- ・ 校務支援システムの研修実施とスキル均一化
- ・ 運営委員会・主幹会による業務改善の継続
- ・ 若手教員育成プログラムの体系化
- ・ ホームページ更新の定期化と情報発信の強化
- ・ 地域行事への参加促進

4 評価と改善

- ・ PDCA サイクルにより、学年・分掌ごとに定期的に振り返り
- ・ 生徒アンケート・授業アンケートを活用した改善
- ・ 学校評価を踏まえた経営改善

5 まとめ

令和8年度は、令和7年度の成果を確実に継承しつつ、**体育祭・合唱コンクール・生徒会活動を核**とした「**生徒主体の学校文化**」をさらに発展させる。学習・生活・行事・自治活動が一体となり、生徒の「**主体性・協働性・自己表現力**」を育む学校づくりを進める。